中野市総合計画審議会の進め方等に対する委員からのご意見

参考資料３

No	意見内容
1	1　質問 ⑴　R7.7.2 の市議会全員協議会で、第３次総合計画基本構想（素案）を説明されているようですが、どんな意見が出ましたか？→第３回総合計画審議会（8/18 予定）にて報告していただければと思います。審議会の参考にしたいので。 ⑵　R7.7.11 の第２回審議会で、市長から総合計画基本構想（素案）に対し諮問を受けましたが、会長は答申をどうまとめていかれるおつもりでしょうか。また、答申をまとめるための審議をどう進めるおつもりでしょうか。第３回目の審議会（8/18 予定）で説明いただけるとありがたいです。委員としてどう臨むか気になります。 2　提案 ・今回の質問・意見・感想について、他の委員がどのようにお考えか知るためにも、その概要について報告いただけるとありがたいです。議論の進展に役立つと思います。お忙しいところですが、宜しくお願い致します。メモで頂けると有難いです。（市民が理解するには、先ず、当審議会の委員が理解する必要があります。） ・初回の審議会ですから、事務局から手短かに第３次総合計画の趣旨を説明され、その後に議長から委員の方へ代表となっておられる団体の課題や将来ビジョンについて発言を促されてもよかったと考えます。また、市のまちづくり計画の全貌とその経過及びそれらの体系について説明が欲しかったです。というのも、総合計画が市の最上位のまちづくり計画だとするその体系が良く理解できないからです。それから素朴な疑問として、当日の資料４（素案）の起案者は企画財政課となっていますが、本審議会の事務局でもある政策情報課がふさわしいように思いますが。以上第２回審議会の折にでも対応して頂ければと考えます。 ・私は、第１回まちづくり審議会（R7.2.25）に出席し、このような機会を与えられたことに感謝する一方で、一抹の不安を覚えました。というのも、参加された各委員から氏名の自己紹介以外発言がなかったこと、また、後から当日の資料を読み返しても“人口減少に対する切迫感”が感じられないし、人口減少下でも持続可能なまちづくりを目指すとするだけで政策の具体化への道筋（戦略展開）が見えてきません。本当に人口減少という未曽有の課題に対応し得るのかという疑問が、１回目の審議会から２か月も経つのに、一向に消えません。